

事業シート(平成30年度決算)

事業名	31300 養護老人ホーム委託事業費	予算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉	
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援	
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・身体、精神、環境上及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難となった高齢者を保護施設(養護老人ホーム等)に措置し、安定した日常生活を送れるようにする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会に入所措置等の要否の判定を依頼する。 ・入所措置判定者を養護老人ホーム等に入所委託する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

	歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		150,631	142,835	148,331	148,341	141,883	△ 952
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(負担金(老人保護費))	26,300	25,333	25,500	25,500	25,574	241
一般財源		124,331	117,502	122,831	122,841	116,309	△ 1,193
個票枝番	主な事業内容						
	老人福祉施設への委託(向陽園ほか3施設)	149,300	141,844	147,000	147,000	141,341	△ 503

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		148,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
150,394	149,871	149,871	1,540	
25,560	25,400	25,400	△ 100	
124,834	124,471	124,471	1,640	
査定額	説明			
148,900				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅において養護を受けることが困難となった高齢者で入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会において、入所措置等の要否の判定を4件依頼 ・入所措置の判定者を養護老人ホームに5名入所委託 ・延べ入所者数 641人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整える施策として、有効に機能している。 ・生活環境の変化や高齢者福祉サービス、在宅及び介護施設サービスの利用等により、在宅で自立した生活を継続できるようになったため、養護施設への入所のニーズは、減少傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅において養護を受けることが困難となった措置が必要な高齢者を把握し、老人ホーム入所判定委員会の結果により入所措置を実施する。 ・入所者が高齢化し、要介護(支援)者が増加しているため、高山八寿会と連携しながら施設で対応できない入所者については特別養護老人ホームへの入所に切り替えを行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅において養護を受けることが困難となった高齢者で入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会において、入所措置等の要否の判定を11件依頼 ・入所措置の判定者を養護老人ホームに9名入所委託 ・延べ入所者数 633人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整える施策として、有効に機能している。 ・生活環境の変化や高齢者福祉サービス、在宅及び介護施設サービスの利用等により、在宅で自立した生活を継続できるようになったため、養護施設への入所のニーズは、減少傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅において養護を受けることが困難となった措置が必要な高齢者を把握し、老人ホーム入所判定委員会の結果により入所措置を実施する。 ・入所者が高齢化し、要介護(支援)者が増加しているため、高山八寿会と連携しながら施設で対応できない入所者については特別養護老人ホームへの入所に切り替えを行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・養護老人ホームの入所委託に必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	31305 高齢者在宅生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援		
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・支援が必要な高齢者に対し、日常生活に関する支援を行うことで、在宅での生活を継続することができるようにする。	概要	支援が必要な高齢者に対し、介護保険サービス以外の日常生活の援助を行う。 ・介護保険の短期入所サービスの支給限度額を超えた利用に対する利用者負担の一部償還払い ・簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 ・指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導・支援を実施 ・認知症高齢者が事故を起こした場合の賠償金を補償する保険に対する助成(H31～) ・高齢者世帯の屋根の雪下ろし費用の助成(H31～)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
v		3,205	2,149	3,405	3,053	2,355	206
特定財源	国費()						
	県費(高齢者在宅福祉事業費3/4)	600	357	600	600	446	89
	その他(軽度生活援助事業雑入、生活管理短期宿泊事業雑入 他)	140	105	250	250	213	108
一般財源		2,465	1,687	2,555	2,203	1,696	9
個票枝番	主な事業内容						
	軽度生活援助	1,000	1,032	1,200	848	545	△ 487
	低所得者サービス利用負担軽減	800	477	800	800	694	217
	生活管理短期宿泊	400	65	400	400	735	670
	認知症高齢者個人賠償責任保険料						
	高齢者世帯の雪下ろし等に対する助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		7,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,271	7,555	7,555	4,150	
750	600	600	0	
143	550	550	300	
20,378	6,405	6,405	3,850	
査定額	説明			
1,200				
800				
400				
150				
4,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	①短期入所付加サービス:ケアマネを通じた申請や該当者からの直接の申請を受けて助成 5人 ②軽度生活援助:簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 54人 ③低所得者サービス利用軽減:社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担の一部を助成 19人 ④生活管理短期宿泊:指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導・支援を実施 3人
評価等	・ニーズが少なく利用者が固定化している事業については、事業内容の見直しが必要
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	①短期入所付加サービス:ケアマネを通じた申請や該当者からの直接の申請を受けて助成 1人 ②軽度生活援助:簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 49人 ③低所得者サービス利用軽減:社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担の一部を助成 26人 ④生活管理短期宿泊:指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導・支援を実施 13人
評価等	・ニーズが少なく利用者が固定化している事業については、事業内容の見直しが必要
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進 ・除雪の推進
担当課 予算要求ポイント	・安心して在宅生活を継続できるよう事業を拡充

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	31310 外出支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・病院や買い物に気軽にかけられるような公共交通網の充実に努めます。 また、バス停などにおいては雨風・降雪などが防げる工夫を路線バス会社・道路管理者、バス停周辺住民などと連携しながら検討します。
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援		
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が在宅で安心して自立した生活を維持できるよう、受診や在宅福祉サービス利用に必要な外出を支援する。 ・高齢者等の日常生活をサポートするため外出を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・支所地域在住の一般の公共交通機関の利用が困難な要支援・要介護認定者等に対し、医療機関や在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を行う。 ・「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券の購入に対し、その費用の一部を補助する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		22,235	15,926	23,400	23,400	15,377	△ 549
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	4,800	4,000	1,700	1,700	1,300	△ 2,700
一般財源		17,435	11,926	21,700	21,700	14,077	2,151
個票枝番	主な事業内容						
	公共交通機関の利用が困難な高齢者等の移送用車両に係る送迎・支援	19,954	14,482	21,000	21,000	13,805	△ 677
	地域乗合バスシルバー定期券購入に対する助成	2,281	1,444	2,400	2,400	1,298	△ 146

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		23,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
17,053	18,400	18,400	△ 5,000	
	900	900	△ 800	
17,053	17,500	17,500	△ 4,200	
査定額	説明			
16,000				
2,400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・外出支援:利用対象者に対して、当事業の委託先である高山市社会福祉協議会が、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を実施 延べ利用者数 7,327人 登録者数 357人 ・地域乗合バス助成:「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券(4,110円)の購入に対し、その費用のうち2,000円の補助を実施 利用実績722件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・支所地域と高山地域の利用者負担の均衡について検討する必要があるが、支所地域と高山地域では、医療機関等が遠方であるなど公共交通等の実情を考慮する必要がある。 ・遠距離利用の高齢者などの利用ニーズは高いが、利用者が固定される傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用目的範囲及び利用者負担、委託内容の検討を行う。 ・利用者ニーズは高く、高齢者等の外出や社会参加を促進するため、今後も当事業を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・外出支援:利用対象者に対して、当事業の委託先である高山市社会福祉協議会が、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を実施 延べ利用者数 7,693人 登録者数 367人 ・地域乗合バス助成:「高齢者バス優待乗車券(悠々手形)」2か月定期券(4,110円)の購入に対し、その費用のうち2,000円の補助を実施 利用実績649件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・支所地域と高山地域の利用者負担の均衡について検討する必要があるが、支所地域と高山地域では、医療機関等が遠方であるなど公共交通等の実情を考慮する必要がある。 ・遠距離利用の高齢者などの利用ニーズは高いが、利用者が固定される傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用目的の範囲及び利用者負担、委託内容の検討を行う。 ・利用者ニーズは高く、高齢者等の外出や社会参加を促進するため、今後も当事業を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・高齢者の外出支援に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	31315 高齢者いきがいづくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・障がい児(者)の方、そして、子どもから生涯現役世代(高齢者)までの全ての市民の皆さんに、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいにあふれた暮らしの中で、人間力が向上する取り組みを進めます。
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	社会福祉費		施策概要	6	生涯現役世代としての活躍の場の創出		
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・余暇を利用した野菜の栽培や他の農園利用者とのふれあいを通じて、健康で明るく生きがいのある生活を送れるようにする。 ・高齢者等の健康増進や心身のリフレッシュを図る。 ・地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画の促進を図る。 ・敬老の日にあわせて祝品を贈呈し、高齢者の長寿を祝う。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園を無償で貸与する。 ・65歳以上及び身体障害者手帳等を所有する市民に対し、指定温泉保養施設等利用料の半額(年間20枚の助成券を交付)を助成する。 ・高齢社会を支える上で大きな役割を担っている老人クラブに対し、高齢者の生きがいと健康づくり、福祉の向上のために助成することにより、各種活動の育成、支援を行う。 ・安否確認を兼ねて、手渡し等による敬老祝品配付を行う。 ・健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会委員報酬、高齢者福祉全般にかかる制度周知等
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	49.6%	46.3%	↗
ボランティア活動を行う高齢者の人数(年間)	712	793	1,000

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29			H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	34,389	31,728	46,415	46,405	41,360	9,632	
特定財源							
国費()							
県費(高齢者在宅福祉事業費2/3)	4,620	4,803	4,600	4,600	4,865	62	
その他(福祉健康基金繰入金、県市町村振興協会交付金 他)	480	10,575	520	520	12,725	2,150	
一般財源	29,289	16,350	41,295	41,285	23,770	7,420	
個票枝番	主な事業内容						
	老人健康農園の管理運営(5箇所)	795	752	801	801	735	△ 17
	老人クラブ活動費助成	12,650	12,496	12,500	12,500	12,392	△ 104
	温泉保養施設等利用費助成	19,500	17,687	30,000	30,000	25,376	7,689
	敬老祝品の贈呈	1,000	669	1,000	1,000	805	136

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		34,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
42,426	46,445	46,445	30	
4,907	4,600	4,600	0	
386	730	730	210	
37,133	41,115	41,115	△ 180	
査定額	説明			
831				
12,400				
30,000				
1,100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園(263区画)を260人に貸与 ・毎月、一か月分の利用券を取りまとめ、補助金受領を代行する各温泉保養施設に補助 交付者数 10,712人 ・市連合長寿会に対する支援(会員及び各区、単位クラブに対する活動助成) ・米寿の方には民生児童委員の協力を得て、訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈 697人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブは、高齢者数の増加に対して新規加入者が少なくなっており、連合長寿会加入率の減・単位クラブの減が課題となっている。 ・健康で生きがいを持って生活するために、地域とのつながりも深めながら、連合長寿会への加入メリットを活かした活発な活動に向けた取り組みが必要である。 ・各事業の事務の省力化とコスト抑制について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・本補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。 ・温泉保養施設利用券の交付方法については、事務の効率化について検討する。 ・高齢者福祉に関する制度等をまとめた「高山市の高齢者福祉」・「福祉と保健」等を活用し、引き続き市民への制度周知に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園(263区画)を260人に貸与 ・毎月、一か月分の利用券を取りまとめ、補助金受領を代行する各温泉保養施設等に補助 温泉施設利用券交付者数10,044人 ・市連合長寿会に対する支援(会員及び各区、単位クラブに対する活動助成) ・米寿の方には民生児童委員の協力を得て、訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈 700人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブは、高齢者数の増加に対して新規加入者が少なくなっており、連合長寿会加入者や単位クラブの減が課題となっている。 ・健康で生きがいを持って生活するために、地域とのつながりも深めながら、連合長寿会への加入メリットを活かした活発な活動に向けた取り組みが必要である。 ・各事業の事務の省力化とコスト抑制について検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・本補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。 ・温泉保養施設利用券の交付方法については、事務の効率化について検討する。 ・高齢者福祉に関する制度等をまとめた「高山市の高齢者福祉」・「福祉と保健」等を活用し、引き続き市民への制度周知に努める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・元気な高齢者の交流の促進や生きがいづくりの活動に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	31316 介護人材確保事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・社会福祉の充実を目指し、潜在的保育士・看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)登録制度の活用を進めます。
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援		
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護事業所への新規就労者の掘り起こしや介護のイメージアップ等により、不足する介護人材を確保する。	概要	・介護人材の確保促進に対する支援 ・介護職員初任者研修受講に対する支援 ・介護ロボットの導入に対する支援(H30~)
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		2,000	30	5,000	5,000	579	549
特定財源	国費()						
	県費(介護人材確保促進事業補助金1/2)	0	0	0	0	187	187
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	500	0	200	200	100	100
一般財源		1,500	30	4,800	4,800	292	262
個票枝番	主な事業内容						
	介護人材の確保に対する支援	2,000	30	2,000	2,000	523	493
◎ 1	介護ロボットの導入に対する支援			3,000	3,000	56	56

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		5,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,000	5,000	5,000	0	
	300	300	100	
4,000	4,700	4,700	△ 100	
査定額	説明			
2,000	介護人材確保促進事業補助金、介護職員初任者研修事業補助金			
3,000	介護ロボット導入事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護職員初任者研修の受講に要した経費に対し、30千円を上限に助成 1件
評価等	・不足する介護人材の確保に向け、県や近隣市村及び関係団体と連携した人材確保策の検討が必要である。 ・補助申請件数が少なかったため、介護事業所等を通じて事業のPRに努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・利用向上に向けた周知方法を検討する。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・介護人材の確保及び離職防止を目的とした事業に対する助成 2件 ・介護職員初任者研修の受講に要した経費に対し、40千円を上限に助成 9件 ・介護施設における介護従事者の身体的負担の軽減や業務の効率化など介護従事者の介護環境の改善を図るために導入する介護ロボット購入経費に対する助成 1件
評価等	・不足する介護人材の確保に向け、県や近隣市村及び関係団体と連携した人材確保策の検討が必要である。 ・制度の利用促進に向け、介護事業所等を通じて事業のPRに努める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・制度の利用促進に向けた周知を行い、介護人材の確保に努める。

施策の実施方針	・人材の育成・確保 ・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	・介護人材の確保に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	31316 介護人材確保事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
枝番・内容	1 介護ロボットの導入に対する支援		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	3	民生費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	社会福祉費	内線	2956	
		<input type="checkbox"/>		目		3	老人福祉費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護に携わる人にとって働きやすい職場環境を構築し、介護人材の確保を図る	概要	・介護ロボットの導入に対する支援
----	--------------------------------------	----	------------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	・介護ロボット導入支援	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	3,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	3,000
決算額		56
対前年度増減額(決算)		56

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費	・介護ロボット導入支援	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

・介護ロボットの導入に対する助成
補助金額 購入費用の1/2
上限額 1機器あたり100千円

・平成30年4月より開始

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

・介護ロボットの導入に対する助成 1件

・介護事業者が介護ロボットを導入することで、介護従事者の身体的負担の軽減や業務の効率化など介護環境の改善が図られた。

・介護従事者の介護環境の改善を図るため、介護事業所に対し制度利用を働きかける。

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

・介護ロボットの導入又はリースに対する助成
補助金額 購入費用の1/2
上限額 1機器あたり100千円

・介護事業所への周知、制度の利用促進

事業シート(平成30年度決算)

事業名	31320 高齢者等住宅改造助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援		
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者の日常生活に支障の少ない住宅整備を促し、住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるように生活の維持向上と自立の助長を図る。	概要	・高齢者世帯等の住宅改造及び屋根融雪装置設置に対する助成 ・住宅のバリアフリー改修に対する助成(H30～)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		32,880	24,607	132,880	133,232	104,605	79,998
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金 県市町村振興協会交付金)		15,863	20,000	20,000	33,726	17,863
一般財源		32,880	8,744	112,880	113,232	70,879	62,135
個票枝番	主な事業内容						
	住宅改修、屋根融雪装置設置に対する助成	32,000	24,088	32,000	32,000	38,083	13,995
◎ 1	住宅のバリアフリー改修に対する助成			100,000	100,000	65,513	65,513

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		132,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
93,667	132,880	132,880	0	
	18,800	18,800	△ 1,200	
93,667	114,080	114,080	1,200	
査定額	説明			
32,000				
100,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・住宅改造 57件、住宅改造自己負担助成 159件、屋根融雪 7件
評価等	・要介護状態にある高齢者が住宅改造を行うことにより、在宅生活の継続、安全安心な生活の確保ができています。 ・今後、高齢者の増加に伴い制度利用の増加が見込まれることから、多くのニーズに対応していくために支援内容等について検討する必要があります。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢化の進展により、事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。 ・高齢者の住宅のバリアフリー化を一層促進していく必要がある。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・住宅改造 60件、住宅改造自己負担助成 177件、屋根融雪 58件 ・高齢者住宅バリアフリー改修助成 297件
評価等	・要介護状態にある高齢者が住宅改造を行うことにより、在宅生活の継続、安全安心な生活の確保ができています。 ・高齢者の増加に伴い、制度利用の増加が見込まれる。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・高齢化の進展により、事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。 ・高齢者の自立した生活を維持するため、予防的に実施する住宅のバリアフリー化を一層促進する。

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	31320 高齢者等住宅改造助成事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	福祉部 高年介護課
			<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	3	民生費		
枝番・内容	1 住宅のバリアフリー改修に対する助成	<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	社会福祉費	内線	2956	
		<input type="checkbox"/>		目		3	老人福祉費	作成年月	R1.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者の日常生活に支障の少ない住宅整備を促し、住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるように生活の維持向上と自立の助長を図る。	概要	・高齢者の居住する住宅のバリアフリー改修に対する助成
----	--	----	----------------------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	100,000
主な経費	・バリアフリー改修補助金	
対前年度増減額(当初予算)		100,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	100,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	100,000
決算額		65,513
対前年度増減額(決算)		65,513

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	100,000
主な経費	・バリアフリー改修補助金	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・65歳以上の方が居住する住宅のバリアフリー化の促進 改修内容 手すりの設置 段差の解消 滑り止め防止等の床材・通路の材料変更など 補助金の額 補助対象経費の2分の1(37万5千円を限度)
[スケジュール]	・平成30年4月より開始

事業実績、評価等	
[事業実績]	・高齢者住宅バリアフリー改修助成 297件
[評価]	・高齢者が予防的に実施する住宅改修費用を支援することで、住み慣れた住宅で安心して生活ができるようになり、高齢者の生活維持向上と自立につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の自立した生活を維持するため、予防的に実施する住宅のバリアフリー化を促進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・65歳以上の方が居住する住宅のバリアフリー化の促進 改修内容 手すりの設置 段差の解消 滑り止め防止等の床材・通路の材料変更など 補助金の額 補助対象経費の2分の1(37万5千円を限度)
[スケジュール]	・随時 助成制度の周知

事業シート(平成30年度決算)

事業名	31335 老人福祉施設整備費助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉	
			項	1	社会福祉費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援	
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
担当課		福祉部 高年介護課	内線	2956						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・老人福祉施設の整備に対し助成を行い、高齢者福祉の充実を図る。	概要	・介護保険施設等の整備に対し、補助金を交付する。
----	---------------------------------	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		50,945	49,438	0	10,300	9,658	△ 39,780
特定財源	国費(老人福祉施設整備事業費 10/10)	7,260	5,753				
	県費(老人福祉施設整備事業費 10/10)	32,000	32,000	0	10,300	9,658	△ 22,342
	その他						
一般財源		11,685	11,685	0	0	0	△ 11,685
個票枝番	主な事業内容						
	清徳会第2老人福祉施設整備費補助金(債務負担)	11,685	11,685				
	地域介護・福祉空間整備等補助金(介護ロボット購入、防犯対策強化事業)	7,260	5,753				
	地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金	32,000	32,000	0	10,300	9,658	△ 22,342

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		0
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
査定額	説明			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム新宮園の整備に対する元利償還金を社会福祉法人清徳会へ補助した。(H29まで) ・小規模多機能型居宅介護事業所の施設整備費に係る費用を助成 1施設 ・高齢者施設の防犯体制強化に係る費用を助成 17施設
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業所の施設整備に係る費用の助成により、介護サービスの需要に対応することが可能となった。 ・高齢者施設の防犯体制強化により施設利用者及び従事者の安全が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人清徳会への施設整備補助(債務負担)は、平成29年度終了 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の施設整備費に係る費用を助成 1施設
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業所の施設整備に係る費用の助成により、介護サービスの需要に対応することが可能となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険事業計画の介護事業所の整備方針に基づき、必要に応じて施設整備にかかる費用助成を実施する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input checked="" type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート(平成30年度決算)

事業名	31345 老人福祉施設管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・障がい児(者)の方、そして、子どもから生涯現役世代(高齢者)までの全ての市民の皆さんに、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で、人間力が向上する取り組みを進めます。
			款	3	民生費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	社会福祉費		施策概要	6	生涯現役世代としての活躍の場の創出		
			目	3	老人福祉費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・老人福祉施設を適切に運営及び維持管理することで、老人福祉施設利用者等の安全快適な施設利用の促進を図る。	概要	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託 ・施設の維持管理・改修、老朽化による備品更新
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		123,087	120,796	102,366	102,366	101,573	△ 19,223
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(老人福祉センター使用料 等)	804	822	804	804	906	84
一般財源		122,283	119,974	101,562	101,562	100,667	△ 19,307
個票枝番	主な事業内容						
	老人福祉施設の管理運営(小修繕含む)	87,587	87,372	84,366	84,366	84,263	△ 3,109
	施設整備	35,500	33,424	18,000	18,000	17,310	△ 16,114

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		106,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
114,905	103,554	103,554	1,188	
811	804	804	0	
114,094	102,750	102,750	1,188	
査定額	説明			
87,054				
16,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営等 22施設の維持管理業務を指定管理者へ委託 利用者数 65,457人 ・朝日福祉センター給湯機器更新工事 ・久々野福祉センター空調熱源機器更新工事 他
評価等	・指定管理により事業効率化やコスト削減等が図られており、民間に蓄積されたノウハウを活かした円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が今後も必要である。 ・施設の老朽化により改修箇所が増加傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営等 21施設の維持管理業務を指定管理者へ委託 利用者数 65,319人 ・朝日福祉センター等空調熱源機器更新工事、丹生川福祉センター等冷温水機修繕工事 他
評価等	・指定管理により事業効率化やコスト削減等が図られており、民間に蓄積されたノウハウを活かした円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が今後も必要である。 ・施設の老朽化により改修箇所が増加傾向にある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・老人福祉施設の運営・管理に要する経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	11100 一般管理費	予算	会計	9 介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4 福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	1 総務費		個別分野	3 高齢者福祉		
			項	1 総務管理費		施策概要	5 介護保険制度の円滑な運営		
			目	1 一般管理費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険への理解を深め、介護保険事業の健全な運営を図る。	概要	・介護保険制度を周知するため「介護保険制度案内チラシ」を作成し、65歳になった方に送付 ・適正な給付管理と介護保険事業計画の進捗状況の把握 ・介護保険事業計画の策定
----	-------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		8,053	6,906	8,455	8,455	7,941	1,035
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(一般会計繰入金)	8,053	6,906	8,455	8,455	7,941	1,035
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	事務費	8,053	6,906	8,455	8,455	7,941	1,035

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		8,350
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
16,760	13,109	13,109	4,654	
16,760	13,109	13,109	4,654	
0	0	0	0	
査定額	説明			
13,109				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会の開催(1回) 介護保険に関する事業啓発の実施 第6期介護保険事業計画の進捗管理 第7期介護保険事業計画の策定 介護保険システム機器の保守及び借上 <p>第1号被保険者(年度末) 28,213人</p>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度案内チラシ等の作成により、被保険者への計画に対する理解を得ることに効果があった。 サービスが不足する地域への事業者の参入促進と施設に従事する介護職員の確保が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 適正な事業運営を図るとともに、事務の効率化に努める。 <p> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 </p>

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会の開催(2回) 介護保険に関する事業啓発の実施 第7期介護保険事業計画の進捗管理 介護保険システム機器の保守及び借上 <p>第1号被保険者(年度末) 28,298人</p>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険制度案内チラシ等の作成により、被保険者への計画に対する理解を得ることに効果があった。 サービスが不足する地域への事業者の参入促進と施設に従事する介護職員の確保が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 適正な事業運営を図るとともに、事務の効率化に努める。 <p> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 </p>

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	12100 賦課徴収費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	1	総務費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	2	徴収費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	賦課徴収費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険料の賦課と徴収	概要	・賦課、徴収に係る電算処理、各種通知書の作成
----	--------------	----	------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		22,443	19,597	17,519	17,519	16,775	△ 2,822
特定財源	国費 (介護保険システム改修事業費 1/2)	3,800	1,706	1,500	1,500	1,521	△ 185
	県費 ()						
	その他(一般会計繰入金 等)	18,643	17,891	16,019	16,019	15,254	△ 2,637
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	賦課徴収事務費	14,543	13,609	14,519	14,519	13,733	124
	介護保険システム改修 等	7,900	5,988	3,000	3,000	3,042	△ 2,946

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		14,350
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
19,604	18,236	18,236	717	
913	1,700	1,700	200	
18,691	16,536	16,536	517	
0	0	0	0	
査定額	説明			
15,236				
3,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護保険料の賦課及び徴収事務(収納率99.5%) ・システム改修(H30制度改正、所得指標見直し)
評価等	・現年度保険料収納率はH31年度の目標値である98%を上回っている。 ・普通徴収における未納者への督促状・催促状の送付や電話及び訪問による納付依頼を実施し、収納率向上に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・介護保険料の賦課及び徴収事務(収納率99.6%) ・システム改修(H30制度改正)
評価等	・現年度保険料収納率はH31年度の目標値である98%を上回っている。 ・普通徴収における未納者への督促状・催促状の送付や電話及び訪問による納付依頼を実施し、収納率向上に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	13100 介護認定審査会費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	1	総務費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	3	認定費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	介護認定審査会費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2931								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・公平・公正でかつ迅速な介護認定審査の実施	概要	・厚生労働省の定める一次判定ソフトにより出された一次判定を認定調査及び主治医意見書に基づいて総合的に判断し、認定を行う。
----	-----------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
新たに要介護(要支援)認定を受ける高齢者の平均年齢	男80.77 女82.21	男80.16 女82.67	男79 女82
要介護認定率	18.2%	18.6%	19.5%以下

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		43,915	37,269	47,159	47,159	42,054	4,785
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(一般会計繰入金、諸収入)	43,915	37,269	47,159	47,159	42,054	4,785
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	介護認定審査会の運営	43,915	37,269	47,159	47,159	42,054	4,785

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		49,150
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
46,710	46,653	46,653	△ 506	
46,710	46,653	46,653	△ 506	
0	0	0	0	
査定額	説明			
46,653				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定審査会開催回数 156回 介護認定申請件数 3,854件(うち、白川村からの受託分 98件) 要介護(要支援)認定者数 5,132人(年度末現在)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険法の規定に基づき、適正な介護認定審査を実施した。 迅速な介護認定審査が実施できるよう、医療機関に対し審査会資料の早めの提出を促し、認定調査員、医療機関と一層の連携を図る必要がある。 審査会委員の疑義に迅速に対応し、合議体間で共有することで、更なる要介護認定の平準化を図っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・公平・公正でかつ迅速な認定審査を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定審査会開催回数 156回 介護認定申請件数 5,044件(うち、白川村からの受託分 92件) 要介護(要支援)認定者数 5,263人(年度末現在)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険法の規定に基づき、適正な介護認定審査を実施した。 迅速な介護認定審査が実施できるよう、医療機関に対し審査会資料の早めの提出を促し、認定調査員、医療機関と一層の連携を図る必要がある。 審査会委員の疑義に迅速に対応し、合議体間で共有することで、更なる要介護認定の平準化を図っている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・公平・公正でかつ迅速な認定審査を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	13200 認定調査費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	1	総務費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	3	認定費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	2	認定調査費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2931									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護状態を把握するための調査の適正な実施	概要	・厚生労働省の定める基準に従って、対象者の状態を把握するための74項目の調査を実施する。
----	------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		17,230	13,757	19,170	19,170	15,916	2,159
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(一般会計繰入金)	17,230	13,757	19,170	19,170	15,916	2,159
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	認定調査事務費	15,850	12,407	19,170	19,170	15,916	3,509
	介護保険システム改修等	1,380	1,350				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		17,150
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
17,983	18,110	18,110	△ 1,060	
17,983	18,110	18,110	△ 1,060	
0	0	0	0	
査定額	説明			
18,110				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定申請件数 3,854件(うち、白川村からの受託分 98件) 要介護(要支援)認定者数 5,132人(年度未現在)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険法の規定に基づき、適正な認定調査を実施した。 認定調査の一部を市内の居宅介護支援事業所に委託し、事務の効率化が図られた。 市内の受託事業所の人材不足等により、委託件数の拡大には大変苦慮しているが、既存受託事業所における件数拡大を図るとともに、新規受託事業所の開拓を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 既存受託事業所の委託件数拡大と新規受託事業所の開拓を図るとともに、認定調査員のさらなる資質向上に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 介護認定申請件数 5,044件(うち、白川村からの受託分 92件) 要介護(要支援)認定者数 5,263人(年度未現在)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険法の規定に基づき、適正な認定調査を実施した。 認定調査の一部を市内の居宅介護支援事業所に委託し、事務の効率化が図られた。 市内の受託事業所の人材不足等により、委託件数の拡大には大変苦慮しているが、既存受託事業所における件数拡大を図るとともに、新規受託事業所の開拓を行っていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 既存受託事業所の委託件数拡大と新規受託事業所の開拓を図るとともに、認定調査員のさらなる資質向上に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21100 居宅介護サービス給付費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	1	介護サービス等諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	1	居宅介護サービス給付費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護認定を受けた被保険者が在宅生活を継続できるようにする。	概要	・在宅の要介護認定を受けた被保険者が利用した際の利用者負担を除く居宅介護サービス費を、国保連合会を通じてサービス提供事業者へ支払う。
----	---------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		5,147,003	4,848,450	5,039,003	5,039,003	4,931,755	83,305
特定財源	国費 (介護給付費負担金 15/100 20/100、調整交付金 5/100)	1,273,350	1,198,796	1,247,885	1,247,885	1,232,941	34,145
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100 17.5/100)	656,776	619,133	641,740	641,740	626,677	7,544
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	3,216,877	3,030,521	3,149,378	3,149,378	3,072,137	41,616
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	居宅介護サービス給付費(特例含む)	3,407,001	3,319,375	3,453,501	3,453,501	3,333,135	13,760
	地域密着型介護サービス給付費(特例含む)	1,278,601	1,061,702	1,100,901	1,100,901	1,125,631	63,929
	その他、介護サービス給付費	461,401	467,373	484,601	484,601	472,989	5,616

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		5,288,203
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,187,803	5,187,803	5,187,803	148,800	
1,285,050	1,284,250	1,284,250	36,365	
660,375	661,175	661,175	19,435	
3,242,378	3,242,378	3,242,378	93,000	
0	0	0	0	
査定額	説明			
3,495,001				
1,214,201				
478,601				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 居宅介護サービス給付費 73,404件 地域密着型介護サービス給付費 9,268件 その他介護サービス給付費 30,064件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定を受けた被保険者の居宅介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 ・高齢者の増加に伴い介護サービスに係る給付費が年々増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 居宅介護サービス給付費 74,581件 地域密着型介護サービス給付費 9,777件 その他介護サービス給付費 30,519件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定を受けた被保険者の居宅介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 ・高齢者の増加に伴い介護サービスに係る給付費が年々増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	21200 施設介護サービス給付費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	介護サービス等諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	2	施設介護サービス給付費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・施設入所をした要介護認定者の施設生活の充実を図る。	概要	・要介護認定を受けた被保険者が利用した際の利用者負担を除く施設介護サービスを、国保連合会を通じてサービス提供事業者へ支払う。
----	----------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,084,901	2,941,996	3,057,201	3,057,201	2,904,994	△ 37,002
特定財源	国費 (介護給付費負担金 15/100、調整交付金 5/100)	616,980	588,399	611,440	611,440	588,502	103
	県費 (介護給付費負担金 17.5/100)	539,857	514,851	535,010	535,010	508,374	△ 6,477
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	1,928,064	1,838,746	1,910,751	1,910,751	1,808,118	△ 30,628
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	施設介護サービス給付費負担金(特例含む)	3,084,901	2,941,996	3,057,201	3,057,201	2,904,994	△ 37,002

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,161,101	3,098,601	3,098,601	41,400
632,220	619,720	619,720	8,280
553,193	542,255	542,255	7,245
1,975,688	1,936,626	1,936,626	25,875
0	0	0	0
査定額	説明		
3,098,601			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 介護老人福祉施設 5,984件 1,505,133千円 介護老人保健施設 4,925件 1,148,516千円 介護療養型医療施設 810件 288,347千円
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 要介護認定を受けた被保険者の施設介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 特別養護老人ホームへの入所に関して、要介護度は低いが高齢者が在宅生活が困難な方などへの対応が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 特別養護老人ホームの入所の取り扱いについて、公平かつ適正な運営ができるよう事業者を指導していく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 介護老人福祉施設 6,033件 1,536,443千円 介護老人保健施設 4,878件 1,102,782千円 介護療養型医療施設 771件 265,769千円
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 要介護認定を受けた被保険者の施設介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 特別養護老人ホームへの入所に関して、要介護度は低いが高齢者が在宅生活が困難な方などへの対応が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 特別養護老人ホームの入所の取り扱いについて、公平かつ適正な運営ができるよう事業者を指導していく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	22100 介護予防サービス給付費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	2	介護予防サービス等諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	1	介護予防サービス給付費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要支援認定を受けた被保険者が在宅生活を継続できるようにする。	概要	・在宅の要支援認定を受けた被保険者が利用した際の利用者負担を除く介護予防サービス費を、国保連合会を通じてサービス提供事業者へ支払う。
----	---------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		129,803	110,409	115,903	118,903	116,412	6,003
特定財源	国費 (介護給付費負担金 15/100 20/100、調整交付金 5/100)	32,351	27,296	28,646	29,387	29,044	1,748
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100 17.5/100)	16,325	14,159	14,818	15,202	14,911	752
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	81,127	68,954	72,439	74,314	72,457	3,503
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	介護予防サービス給付費負担金(特例含む)	75,001	74,903	77,901	80,901	72,902	△ 2,001
	地域密着型介護予防サービス給付費負担金(特例含む)	20,401	7,999	9,801	9,801	11,718	3,719
	その他、介護予防サービス給付費	34,401	27,507	28,201	28,201	31,792	4,285

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		119,303
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
116,703	116,703	116,703	800	
28,785	28,826	28,826	180	
14,978	14,938	14,938	120	
72,940	72,939	72,939	500	
0	0	0	0	
査定額	説明			
77,001				
10,201				
29,501				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 介護予防サービス給付費 5,487件 地域密着型介護予防サービス給付費 143件 その他介護予防サービス給付費 4,589件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 要支援認定を受けた被保険者の居宅介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 高齢者の増加に伴い介護サービスに係る給付費が年々増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 第7期介護保険事業計画(平成30年度から平成32年度)において、高齢者やその家族が住み慣れた地域において安心して生活を継続できるよう施策を推進し、高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者(自然増)に対応したサービスを提供する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付実績 介護予防サービス給付費 5,671件 地域密着型介護予防サービス給付費 191件 その他介護予防サービス給付費 4,828件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 要支援認定を受けた被保険者の居宅介護サービスの利用に対し、国が定めた報酬に基づき給付を行った。 高齢者の増加に伴い介護サービスに係る給付費が年々増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 第7期介護保険事業計画(平成30年度から平成32年度)において、高齢者やその家族が住み慣れた地域において安心して生活を継続できるよう施策を推進し、高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者(自然増)に対応したサービスを提供する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	23100 審査支払手数料	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉	
			項	3	その他諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営	
			目	1	審査支払手数料		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国保連合会が審査及び給付費の支払いを行うことで、公平な審査基準により適正な給付費の支払いが行われ、保険者の事務の効率の向上及び軽減を図る。	概要	・国保連合会が行う介護報酬の請求の審査及び支払い業務の手数料
----	--	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		10,500	9,121	10,500	10,500	8,251	△ 870
特定財源	国費 (介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	2,625	2,298	2,625	2,625	2,084	△ 214
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100)	1,312	1,140	1,312	1,312	1,031	△ 109
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	6,563	5,683	6,563	6,563	5,136	△ 547
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	審査支払手数料	10,500	7,391	10,500	10,500	8,251	860

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		10,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
10,500	10,500	10,500	0	
2,625	2,625	2,625	0	
1,312	1,312	1,312	0	
6,563	6,563	6,563	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
10,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・審査件数 134,136件
評価等	・介護保険法により国民健康保険団体連合会が行うこととされており、事務の効率化及び軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・審査件数に応じた手数料を適正に支払う。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・審査件数 136,624件
評価等	・介護保険法により国民健康保険団体連合会が行うこととされており、事務の効率化及び軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・審査件数に応じた手数料を適正に支払う。

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	24100 高額介護サービス費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	4	高額介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	高額介護サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護認定者の金銭的負担の軽減、介護サービスの利用継続を図り生活の支援を行う。	概要	・介護保険のサービスを利用した際、自己負担額が一定の基準額を超えた場合に超過額をサービス利用者に支給する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		180,000	145,187	180,000	180,000	147,253	2,066
特定財源	国費(介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	45,000	36,296	45,000	45,000	37,194	898
	県費(介護給付費負担金 12.5/100)	22,500	18,148	22,500	22,500	18,407	259
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金等)	112,500	90,743	112,500	112,500	91,652	909
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	高額介護サービス費負担金	180,000	145,187	180,000	180,000	147,253	2,066

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		180,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
180,000	180,000	180,000	0	
45,000	45,000	45,000	0	
22,500	22,500	22,500	0	
112,500	112,500	112,500	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
180,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・自己負担額が高額となった要介護認定者に償還 13,533件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額介護サービス費の支給を行った。 ・介護サービス給付費の増加に伴い、高額介護サービス費も増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・自己負担額が高額となった要介護認定者に償還 13,344件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額介護サービス費の支給を行った。 ・介護サービス給付費の増加に伴い、高額介護サービス費も増加しており、介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	24200 高額介護予防サービス費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	4	高額介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営						
	目	2	高額介護予防サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2956									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要支援認定者の金銭的負担の軽減、介護サービスの利用継続を図り生活の支援を行う。	概要	・介護保険のサービスを利用した際、自己負担額が一定の基準額を超えた場合に超過額を支給する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		600	89	600	600	184	95
特定財源	国費(介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	150	22	150	150	46	24
	県費(介護給付費負担金 12.5/100)	75	11	75	75	23	12
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金等)	375	56	375	375	115	59
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	高額介護予防サービス費負担金	600	89	600	600	184	95

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
600	600	600	0	
150	150	150	0	
75	75	75	0	
375	375	375	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・自己負担額が高額となった要支援認定者に償還 83件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額介護予防サービス費の支給を行った。 ・介護サービス給付費の増加に伴い、高額介護予防サービス費も増加が見込まれ、それに伴い介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・自己負担額が高額となった要支援認定者に償還 80件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額介護予防サービス費の支給を行った。 ・介護サービス給付費の増加に伴い、高額介護予防サービス費も増加が見込まれ、それに伴い介護保険料の負担増加が懸念される。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・高齢者の増加に伴う認定者及びサービス利用者の増加(自然増)に対応したサービスを提供する。

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	25100 高額医療合算介護サービス費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	5	高額医療合算介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	高額医療合算介護サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険と医療保険、それぞれの自己負担の合計金額が大きい世帯に対して費用負担の軽減を図り生活の支援を行う。	概要	・各医療保険における同一世帯内で、1年間の介護及び医療両制度における自己負担の合計額が高額となった場合に一定の上限額を超える部分について超過額を支給する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		30,400	21,905	30,400	30,400	23,367	1,462
特定財源	国費(介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	7,600	5,476	7,600	7,600	5,902	426
	県費(介護給付費負担金 12.5/100)	3,800	2,738	3,800	3,800	2,921	183
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金等)	19,000	13,691	19,000	19,000	14,544	853
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	高額医療合算介護サービス費負担金	30,400	21,905	30,400	30,400	23,367	1,462

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		30,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
30,400	30,400	30,400	0	
7,600	7,600	7,600	0	
3,800	3,800	3,800	0	
19,000	19,000	19,000	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
30,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護と医療の自己負担額の合計が大きい世帯の要介護認定者に償還 775件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額医療合算介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・介護と医療の自己負担額の合計が大きい世帯の要介護認定者に償還 812件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額医療合算介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	25200 高額医療合算介護予防サービス費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	5	高額医療合算介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	2	高額医療合算介護予防サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険と医療保険、それぞれの自己負担の合計金額が大きい世帯に対して費用負担の軽減を図る。	概要	・各医療保険における世帯内で、1年間の介護及び医療両制度における自己負担の合計額が著しく高額となった場合に一定の上限額を超える部分について超過額を支給
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		1,300	126	1,300	1,300	41	△ 85
特定財源	国費 (介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	325	31	325	325	10	△ 21
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100)	162	16	162	162	5	△ 11
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	813	79	813	813	26	△ 53
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	高額医療合算介護予防サービス費負担金	1,300	126	1,300	1,300	41	△ 85

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,300	1,300	1,300	0	
325	325	325	0	
162	162	162	0	
813	813	813	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
1,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護と医療の自己負担額の合計が大きい世帯の要支援認定者に償還 16件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額医療合算介護予防サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・介護と医療の自己負担額の合計が大きい世帯の要支援認定者に償還 7件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な高額医療合算介護予防サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	26100 特定入所者介護サービス費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	6	特定入所者介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	1	特定入所者介護サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護保険施設入所者及び短期入所サービス利用者のうち、低所得者への居住費・食費の自己負担額に対し費用負担の軽減を図る。	概要	・介護保険施設入所者及び短期入所サービス利用者の方で、利用者負担段階低所得者に該当する方は、居住費・食費について基準費用額から所得に応じた負担限度額を差し引いた金額を支給
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		307,001	251,134	290,001	290,001	256,263	5,129
特定財源	国費 (介護給付費負担金 15/100 20/100、調整交付金 5/100)	62,500	51,617	59,050	59,050	53,469	1,852
	県費 (介護給付費負担金 12.5/100 17.5/100)	52,625	42,558	49,700	49,700	43,291	733
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金 等)	191,876	156,959	181,251	181,251	159,503	2,544
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	特定入所者介護サービス費負担金	307,001	251,134	290,001	290,001	256,263	5,129

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		290,001
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
290,001	290,001	290,001	0	
59,050	59,600	59,600	550	
49,700	49,150	49,150	△ 550	
181,251	181,251	181,251	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
290,001				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・費用負担軽減件数 8,354件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な特定入所者介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・公正な認定事務を行い適切なサービスを提供する。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・費用負担軽減件数 8,735件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な特定入所者介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・公正な認定事務を行い適切なサービスを提供する。

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	26200 特定入所者介護予防サービス費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	2	保険給付費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	6	特定入所者介護サービス等費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	2	特定入所者介護予防サービス費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・短期入所サービス利用者のうち、低所得者への居住費・食費の自己負担額に対し費用負担の軽減を図る。	概要	・短期入所サービス利用者の方で、利用者負担段階低所得者に該当する方は、居住費・食費について基準費用額から所得に応じた負担限度を差し引いた金額を支給
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		501	200	501	501	257	57
特定財源	国費(介護給付費負担金 20/100、調整交付金 5/100)	125	50	125	125	65	15
	県費(介護給付費負担金 12.5/100)	63	25	63	63	32	7
	その他(保険料、支払基金交付金、一般会計繰入金等)	313	125	313	313	160	35
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	特定入所者介護予防サービス費負担金	501	200	501	501	257	57

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		501
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
501	501	501	0	
125	125	125	0	
63	63	63	0	
313	313	313	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
501				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・費用負担軽減件数及び軽減額 34件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な特定入所者介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
	・公正な認定事務を行い適切なサービスを提供する。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・費用負担軽減件数及び軽減額 49件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な特定入所者介護サービス費の支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定
	・公正な認定事務を行い適切なサービスを提供する。

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41110 介護予防・生活支援サービス事業費				予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
	款	4	地域支援事業費	個別分野		3	高齢者福祉							
	項	1	介護予防・生活支援サービス事業費	施策概要		5	介護保険制度の円滑な運営							
	目	1	介護予防・生活支援サービス事業費	根拠計画		高山市老人福祉計画・介護保険事業計画								
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2953										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護状態になる恐れのある高齢者に対しサービスを提供することにより要介護状態になることを予防し、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。	概要	・要介護状態になるおそれのある高齢者等に対し各種サービスを実施 介護予防・生活支援サービス、通所型サービスA事業、訪問型サービスA事業
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
要介護認定率(%)	18.2	18.6	19.5以下

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		263,275	262,235	256,875	289,475	28,600
特定財源	国費(現年度地域支援事業交付金 25/100)	64,953	75,341	63,353	71,393	3,401
	県費(現年度地域支援事業交付金 12.5/100)	32,477	39,878	31,676	35,696	△ 5,035
	その他(一般会計繰入金、地域支援事業雑入 等)	165,845	147,016	161,846	182,386	27,694
一般財源		0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	介護予防・生活支援サービス	228,200	227,498	221,800	254,400	25,586
	通所型介護予防	34,000	34,000	34,000	34,000	0

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		267,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
311,572	269,205	269,205	12,330	
77,003	66,436	66,436	3,083	
38,501	33,218	33,218	1,542	
196,068	169,551	169,551	7,705	
0	0	0	0	
査定額	説明			
233,500				
34,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・通所型サービスA事業:通所による介護予防教室(にこにこ教室)を送迎付きで実施 延べ参加者数6,855人 ・訪問型サービスA事業:半年ごとに利用者の状況を見直ししながら、サービスを必要とする虚弱な高齢者にヘルパーを派遣 延べ利用者数307人 ・要支援及びチェックリスト該当者に対し、予防給付相当サービスを実施 延べ10,322人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続した。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正に伴い、引き続き介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続する。 ・高齢者台帳等により把握された虚弱な高齢者に対して介護予防教室への参加を促す。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要であり、開催場所、スタッフ及び車両等、必要に応じて対応する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・通所型サービスA事業:通所による介護予防教室(にこにこ教室)を送迎付きで実施 延べ参加者数6,689人 ・訪問型サービスA事業:半年ごとに利用者の状況を見直ししながら、サービスを必要とする虚弱な高齢者にヘルパーを派遣 延べ利用者数386人 ・要支援及びチェックリスト該当者に対し、予防給付相当サービスを実施 延べ11,606人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続した。 ・にこにこ教室の参加者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正に伴い、引き続き介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続する。 ・高齢者台帳等により把握された虚弱な高齢者に対してにこにこ教室への参加を促す。 ・にこにこ教室の参加者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要であり、開催場所、スタッフ及び車両等、必要に応じて対応する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	41210 介護予防ケアマネジメント事業費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	地域の「医療・福祉・介護」のネットワーク化で在宅福祉を支えます。
			款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	1	介護予防・生活支援サービス事業費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営		
			目	2	介護予防ケアマネジメント事業費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護状態になる恐れのある高齢者に対し、サービスを提供することにより要介護状態になることを予防し、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。	概要	・介護予防ケアマネジメント事業により、適切な介護予防計画を作成
----	---	----	---------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		33,400	32,399	33,000	37,200	36,387	3,988
特定財源	国費 (現年度地域支援事業交付金 25/100)	8,350	8,100	8,250	9,300	10,057	1,957
	県費 (現年度地域支援事業交付金 12.5/100)	4,175	4,050	4,125	4,650	4,450	400
	その他(一般会計繰入金 等)	20,875	20,249	20,625	23,250	21,880	1,631
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	介護予防ケアマネジメント事業	33,400	32,399	33,000	37,200	36,387	3,988

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		34,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
38,866	39,000	39,000	6,000	
9,716	9,750	9,750	1,500	
4,858	4,875	4,875	750	
24,292	24,375	24,375	3,750	
0	0	0	0	
査定額	説明			
39,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・介護予防ケアマネジメント件数 8,117件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な介護予防ケアマネジメントの支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・介護予防ケアマネジメント件数 9,133件
評価等	・介護保険法の規定に基づき、適切な介護予防ケアマネジメントの支給を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成30年度決算)

事業名	42110 一般介護予防事業費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総 合 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・障がい児(者)の方、そして、子どもから生涯現役世代(高齢者)までの全ての市民の皆さんに、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で、人間力が向上する取り組みを進めます。
			款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	2	一般介護予防事業費		施策概要	3	介護予防の推進		
			目	1	一般介護予防事業費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護状態になる恐れのある高齢者等に対し、健康教室などの開催を行うなどにより要介護状態になることを予防し、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。	概要	・元気な高齢者を対象に高齢者健康教室(ひざ腰元気教室、自主活動支援)を実施 ・「あたまの健康チェック」を行い、軽度認知機能障がいの早期発見につなげる
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
介護予防活動を行う自主グループに参加する高齢者数	4,053人	3,763人	5,000人

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		37,550	36,407	37,400	37,400	35,798	△ 609
特定財源	国費(現年度地域支援事業交付金 25/100)	9,387	9,102	9,350	9,350	9,894	792
	県費(現年度地域支援事業交付金 12.5/100)	4,693	4,551	4,675	4,675	4,378	△ 173
	その他(一般会計繰入金 等)	23,470	22,754	23,375	23,375	21,526	△ 1,228
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	高齢者健康教室	36,750	35,690	36,600	36,600	35,540	△ 150
◎ 1	介護予防対象者の把握	400	333	800	800	258	△ 75

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		39,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,028	37,400	37,400	0	
9,007	9,350	9,350	0	
4,503	4,675	4,675	0	
22,518	23,375	23,375	0	
0	0	0	0	
査定額	説明			
36,600				
800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・高齢者健康教室(ひざ腰元気教室)や自主活動の支援の実施、空き店舗を活用した「よって館」の運営委託 参加者数延べ21,649人 ・民生児童委員による高年者台帳の確認の際に虚弱な高齢者を把握、ハイリスクな方への訪問を実施 ・「あたまの健康チェック」を行い、軽度認知障がいの疑いのある方に、介護予防教室への参加を促した。参加者159人
評価等	・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続した。 ・高年者台帳等により把握された虚弱な高齢者に対して介護予防教室への参加を促す必要がある。 ・教室の対象者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・高齢者健康教室(ひざ腰元気教室)や自主活動の支援の実施、空き店舗を活用した「よって館」の運営委託 参加者数延べ20,512人 ・「あたまの健康チェック」を行い、軽度認知障がいの疑いのある方に、介護予防教室への参加を促した。参加者123人
評価等	・介護保険制度の改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業にあわせた内容の見直しを行い事業を継続した。 ・教室の参加者は、年代も幅広く、身体レベルも異なることから、より一層の安全性の確保が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	42110 一般介護予防事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	担当課	福祉部 高年介護課		
			<input checked="" type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4	地域支援事業費				
枝番・内容	1 介護予防対象者の把握		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	一般介護予防事業費			内線	2953
			<input type="checkbox"/>			目	1	一般介護予防事業費			作成年月	R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・要介護状態になる恐れのある高齢者等に対し、健康教室などの開催を行うなどにより要介護状態になることを予防し、活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう支援する。	概要	・「あたまの健康チェック」を行い、軽度認知障がい早期発見につなげる。
----	---	----	------------------------------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	400
	繰越	0
	補正等	0
	最終	400
決算額		333
対前年度増減額(決算)		33

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	800
主な経費	・診断業務委託料	
対前年度増減額(当初予算)		400

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	800
	繰越	0
	補正等	0
	最終	800
決算額		258
対前年度増減額(決算)		△ 75

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	800
主な経費	・診断業務委託料	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績]	・あたまの健康チェック 受検者数 159人
次年度以降の考え方(担当課)	・支所での受検を可能とするなど、受検機会を増やす。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容・スケジュール	
[事業内容]	・専用のシステムを利用し、面談形式で軽度認知機能障がい早期発見を行うことで、介護予防事業の利用促進などの支援を行う ・申込みによる診断、健康まつりなど各種イベントでのブース設置
[スケジュール]	・「あたまの健康チェック」の実施 ・毎月1回 ・10月開催予定 市民健康まつり

事業実績・評価等	
[事業実績]	・あたまの健康チェック 受検者数 123人
[評価]	・認知症は当事者にはもちろん社会的にもデリケートな問題であることから、受検者数が伸び悩んでいるが、早期発見による対策が有効であるため、受検者数を増やす取り組みが必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・月1回の検査実施日以外にも受検機会を設ける。 ・チラシの配布など、事業の周知に努める。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容・スケジュール	
[事業内容]	・専用のシステムを利用し、面談形式で軽度認知機能障がい早期発見を行うことで、認知症予防・介護予防事業の利用促進などの支援を行う。 ・市民健康まつりや認知症相談会など、月1回の実施日以外にも受検機会を設ける。
[スケジュール]	・毎月1回の検査実施 ・10月(予定) 市民健康まつり ・11月 認知症相談会

事業シート(平成30年度決算)

事業名	43100 包括的支援事業費			予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・誰にもやさしいまちづくり(住む人が住みやすく、また、住みつけたいと思うまちが、訪れる人にとっても訪れやすいまち)への取り組みを強化し(条例の改正、ハード・ソフト事業の強化)、様々な障がい(認知症、発達障がい、LGBTなども含む)で支援や配慮を必要とする方々が暮らしやすいまちを目指します。 ・地域の「医療・福祉・介護」のネットワーク化で在宅福祉を支えます。
	款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉						
	項	3	包括的支援事業・任意事業費		施策概要	2	地域包括ケアシステムの構築						
	目	1	包括的支援事業費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画							
担当課	福祉部	高年介護課	内線	2953									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民の保健医療の向上及び福祉を増進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の総合相談 ・地域ケア会議の開催 ・認知症の初期集中支援 ・生活支援体制の整備 ・在宅医療・介護連携の推進
----	-------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
市民に占める認知症サポーター養成講座受講者の割合	6.3%	6.9%	5%

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		96,841	95,728	95,394	95,394	94,462	△ 1,266
特定財源	国費 (現年度地域支援事業交付金 39/100)	36,792	32,557	36,726	36,726	38,674	6,117
	県費 (現年度地域支援事業交付金 19.5/100)	20,896	18,903	18,363	18,363	17,791	△ 1,112
	その他(一般会計繰入金 等)	39,153	44,268	40,305	40,305	37,997	△ 6,271
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	地域包括支援センター運営協議会	231	54	154	154	123	69
	地域包括支援センター業務委託	81,500	81,500	81,500	81,500	81,500	0
◎ 1	在宅医療・介護連携	2,500	2,500	4,000	4,000	4,000	1,500
	認知症高齢者に対する支援	1,490	1,292	1,490	1,490	882	△ 410
	生活支援体制の整備	6,230	6,015	6,230	6,230	6,015	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		118,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
96,482	95,574	95,574	180	
37,145	36,795	36,795	69	
18,572	18,397	18,397	34	
40,765	40,382	40,382	77	
0	0	0	0	
査定額	説明			
154				
81,600				
4,000				
1,490				
6,120				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績・評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の総合相談延べ件数 27,491件 ・地域ケア会議の開催 66回 ・若年性認知症講演会の開催や、認知症初期集中支援事業の実施 ・生活支援コーディネーターの配置 ・在宅医療サポートセンターの設置
評価等	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図り、地域包括ケアシステムの構築に努める。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績・評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターにおける高齢者の総合相談延べ件数 30,418件 ・地域ケア会議の開催 66回 ・認知症初期集中支援チーム員会議の開催 8回 ・生活支援コーディネーターの配置 ・在宅医療サポートセンターの設置 ・在宅医療介護連携事業の実施
評価等	・福祉サービス総合相談支援センターの効果的な運用を図り、地域包括ケアシステムの構築に努める。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	43100 包括的支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	担当課	福祉部 高年介護課
			<input checked="" type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4	地域支援事業費		
枝番・内容	1 在宅医療・介護連携		<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	3	包括的支援事業・任意事業費	内線	2953
			<input type="checkbox"/>			目	1	包括的支援事業費	作成年月	R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民の保険医療の向上及び福祉を増進する。	概要	・在宅医療介護連携の推進
----	-------------------------	----	--------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	2,500
	繰越	0
	補正等	0
	最終	2,500
決算額		2,500
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	4,000
主な経費	・在宅医療サポートセンター委託	
	・在宅医療介護連携推進事業委託	
対前年度増減額(当初予算)		1,500

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	4,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	4,000
決算額		4,000
対前年度増減額(決算)		1,500

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	4,000
主な経費	・在宅医療サポートセンター委託	
	・在宅医療介護連携推進事業委託	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療サポートセンターの設置(H29新規) 在宅医療を望む患者やその家族、医療機関からの依頼等に基づき、患者の状態に応じた在宅医療を提供するため、医療機関・介護施設等関係機関との連携及び調整を行うためのコーディネーターを総合相談支援センター内に設置した。 <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に取り組む医療機関との協議を進め、介護事業所との連携に向けた取り組みを実施した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関や介護関係者の連携に関する課題抽出や対応策を検討するための会議や研修会を開催する。 医療や介護関係者の情報共有を推進する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療サポートセンターの設置 在宅医療を望む患者やその家族、医療機関からの依頼等に基づき、患者の状態に応じた在宅医療を提供するため、医療機関・介護施設等関係機関との連携及び調整を行うためのコーディネーターを配置 在宅医療介護連携推進事業(H30新規) 在宅医療介護連携を推進するため、医師会を始めとする地域の医療関係者や介護事業者と連携を進めるために、会議や研修会等を開催 <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅委員会 6回 在宅医療を考える会 2回 症例検討会 1回 在宅療養研修会 1回 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関や介護関係者の連携に関する課題抽出や対応策を検討するための会議や研修会を開催する。 医療や介護関係者の情報共有を推進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療サポートセンターの設置 在宅医療を望む患者やその家族、医療機関からの依頼等に基づき、患者の状態に応じた在宅医療を提供するため、医療機関・介護施設等関係機関との連携及び調整を行うためのコーディネーターを総合相談支援センター内に設置した。 在宅医療介護連携推進事業(H30新規) 在宅医療介護連携を推進するため、医師会を始めとする地域の医療関係者や介護事業者と連携を進めるために、会議や研修会等を開催した。 在宅委員会 5回 在宅医療を考える会 2回 症例検討会 1回 在宅療養研修会 1回 <p>[評価等]</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に取り組む医療機関との協議を進め、「入退院支援マニュアル」を作成するなど、介護事業所との連携に向けた取り組みを実施した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関や介護関係者の連携に関する課題抽出や対応策を検討するための会議や研修会を開催する。 医療や介護関係者の情報共有を推進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療サポートセンターの設置 在宅医療を望む患者やその家族、医療機関からの依頼等に基づき、患者の状態に応じた在宅医療を提供するため、医療機関・介護施設等関係機関との連携及び調整を行うためのコーディネーターを配置 在宅医療介護連携推進事業 在宅医療介護連携を推進するため、医師会を始めとする地域の医療関係者や介護事業者と連携を進めるために、会議や研修会等を開催 <p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅委員会 6回 在宅医療を考える会 2回 症例検討会 1回 在宅療養研修会 1回 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関や介護関係者の連携に関する課題抽出や対応策を検討するための会議や研修会を開催する。 医療や介護関係者の情報共有を推進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業シート(平成30年度決算)

事業名	43200 在宅介護支援事業費	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉		
			項	3	包括的支援事業・任意事業費		施策概要	1	住み慣れた地域での生活の支援		
			目	2	任意事業費		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画			
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2953								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようになるため、地域の実情に応じた必要な支援を行う。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅で寝たきりや認知症高齢者を介護している家族に対し、おむつなどの介護用品の購入助成券を交付 ・認知症の高齢者の位置を確認できる小型端末機を貸与 ・成年後見の申立てができない高齢者について市長申立てを実施 ・24時間体制で緊急時に対応するため、ひとり暮らしの高齢者等宅に緊急通報装置を設置 ・特別食が必要な家庭の支援が得られない世帯に食事を配達 ・介護保険によるサービスを利用せず介護度4・5の高齢者を在宅で6か月以上介護されている方に、月額1万円を支給 ・見守りが必要な高齢者の実態把握や見守り体制の構築(H30～) ・認知症高齢者等SOSネットワーク事業の実施(H31～)
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		92,810	54,581	94,275	94,275	58,274	3,693
特定財源	国費(現年度地域支援事業交付金 39/100)	32,916	19,118	33,068	33,068	21,628	2,510
	県費(現年度地域支援事業交付金 19.5/100)	16,458	9,559	16,535	16,535	9,949	390
	その他(一般会計繰入金、地域支援事業雑入 等)	43,436	25,904	44,672	44,672	26,697	793
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	家族介護用品等給付事業、介護者慰労金支給	59,700	31,763	59,700	59,700	34,608	2,845
	家族介護者に対する支援	2,900	1,704	3,450	3,450	2,135	431
◎ 1	高齢者あんしん見守り事業			1,000	1,000	826	826
	成年後見制度の利用促進	740	166	740	740	103	△ 63
	徘徊高齢者探索・緊急通報システム	12,300	9,780	11,400	11,400	8,826	△ 954
	高齢者配食サービス	17,000	11,076	17,000	17,000	10,905	△ 171
◎ 2	ケアプラン適正化の推進			800	800	786	786

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		107,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
64,634	94,275	94,275		0
22,328	33,069	33,069		1
11,164	16,535	16,535		0
31,142	44,671	44,671		△ 1
0	0	0		0
査定額	説明			
59,700				
3,450				
1,000				
740				
11,400				
17,000				
800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・寝たきりなど的高齢者を自宅で介護されている方に対しおむつなどの介護用品の購入助成券を交付交付者569人 ・認知症の高齢者の位置を確認できるGPS機能付き小型端末機を貸与 18人 ・ひとり暮らしの高齢者等宅に緊急通報装置を設置 設置者447人 ・特別食を必要とする高齢者等に配食すると同時に安否確認を実施 83人 ・介護度4・5の高齢者を在宅で6か月以上介護されている受給対象者に、月額1万円の介護者慰労金を支給 2人 ・家族介護者支援のための相談室の開設 20回 ・成年後見制度普及のための法律講座の開催 4回
評価等	・今後も在宅介護が増えることから継続していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・寝たきりなど的高齢者を自宅で介護されている方に対しおむつなどの介護用品の購入助成券を交付交付者616人 ・認知症の高齢者の位置を確認できるGPS機能付き小型端末機を貸与 19人 ・ひとり暮らしの高齢者等宅に緊急通報装置を設置 設置者403人 ・特別食を必要とする高齢者等に配食すると同時に安否確認を実施 96人 ・家族介護者支援のための相談室の開設 36回 ・成年後見制度普及のための講演会の開催 2回 ・高齢者台帳を活用した民生児童委員による訪問等の高齢者見守り活動の推進(一般介護予防事業から移行) ・高齢者等見守りネットワーク事業の開始(H31.3～) ・ケアプラン適正化個別研修の実施 10回
評価等	・今後も在宅介護が増えることから継続していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・高齢者福祉の推進
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	43200 在宅介護支援事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	会計	9	介護保険事業特別会計	担当課	福祉部 高年介護課
			<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4		
枝番・内容	1 高齢者あんしん見守り事業		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	3	包括的支援事業・任意事業費	内線	2953
			<input type="checkbox"/>		目	2	任意事業費	作成年月	R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、地域の実情に応じた必要な支援を行う。	概要	・認知症の人やその家族が安心して暮らすために、地域住民による見守り体制を構築する。
----	--	----	---

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・ステッカーの作成	
	・高齢者台帳の作成	
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	1,000
	繰越	0
	補正等	0
	最終	1,000
決算額		826
対前年度増減額(決算)		826

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・高齢者台帳の作成	
	・高齢者等見守りネットワーク事業 啓発ステッカーの作成	
	・認知症高齢者等SOSネットワーク事業 みまもりシールの作成	
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
[事業実績・評価]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所等との協力体制の構築 戸別訪問を行う事業者等との地域見守り協定の締結 協定書締結事業所へステッカーや腕章の配付 ・高齢者台帳の作成 高齢者台帳を作成することにより、虚弱、閉じこもり、認知症等で気になる方を確認するとともに、地域の見守り体制の構築、早期の介護予防につなげるための支援を行う。(一般介護予防事業費より移行) 	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所等との地域見守り協定 5月～7月 協定内容の検討 8月～9月 事業所の募集 10月～ 協定の締結 ・高齢者台帳の作成 4月～5月 民生委員による訪問調査 	

事業実績・評価等	
[事業実績・評価]	
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者台帳の作成(一般介護予防事業費より移行) 高齢者台帳を作成し、民生委員による訪問調査で虚弱、閉じこもり、認知症等で気になる方を把握し、地域包括支援センターとも連携して地域の見守り体制の構築及び早期の介護予防・認知症予防につなげた。 ・高齢者等見守りネットワーク事業の開始(平成31年3月～) 高齢者世帯への訪問や配達など、日々の業務で高齢者等と関わることが多い民間事業所に、高齢者等見守りネットワークの協力事業者として登録していただき、見守り活動を推進した。また、協力事業者に対し、啓発用ステッカーを配付した。 平成30年度 協力事業者登録数 3事業者 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者台帳の作成 高齢者台帳を作成し、民生委員による訪問調査で虚弱、閉じこもり、認知症等で気になる方を把握し、地域包括支援センターとも連携して地域の見守り体制の構築及び早期の介護予防・認知症予防に取り組む。 ・高齢者等見守りネットワーク事業の推進 高齢者等見守りネットワークの協力事業者を増やし、見守り活動を推進する。 ・認知症高齢者等SOSネットワーク事業の開始(H31新規) 徘徊のおそれのある認知症高齢者等を登録する仕組みを構築し、万一行方不明になった場合の早期発見や、認知症の人の家族の精神的負担軽減に取り組む。 	
[スケジュール]	
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者台帳の作成 4月～5月 民生委員による訪問調査 随時 台帳を活用した見守り活動の推進 ・高齢者等見守りネットワーク事業 随時 協力事業者の登録推進 ・認知症高齢者等SOSネットワーク事業 6月 事業開始 随時 SOSネットワーク啓発、登録者受付 	

主要事業個票(平成30年度決算)

事業名	43200 在宅介護支援事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	会計	9	介護保険事業特別会計	担当課	福祉部 高年介護課
			<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	4		
枝番・内容	2 ケアプラン適正化の推進		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	3	包括的支援事業・任意事業費	内線	2953
			<input type="checkbox"/>		目	2	任意事業費	作成年月	R1.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・介護(予防)給付について、真に必要な介護サービスが提供されているかどうかの検証、介護事業の趣旨の徹底や良質な事業展開のために必要な情報の提供、利用者に適正なサービスが提供できる環境の整備を図る。	概要	・介護給付費通知 ・ケアプラン適正化研修の実施
----	--	----	----------------------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	800
主な経費	・講師謝礼 ・給付費の通知	
	対前年度増減額(当初予算)	
		800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) R1.8時点 (千円)

予算額	当初	800
	繰越	0
	補正等	0
	最終	800
決算額		786
対前年度増減額(決算)		786

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	800
主な経費	・講師謝礼 ・給付費の通知	
	対前年度増減額(当初予算)	
		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>・給付費通知 給付内容を利用者(家族等)へ送付することで、介護サービスを適正に利用されているか利用者の目線で確認していただく。</p> <p>・ケアプラン適正化研修 ケアプラン点検を通じて適正なケアプランを作成するための研修の実施 ・全体研修 1回 ・個別研修 10回</p>
[スケジュール]	<p>・介護給付費通知 1月頃 ・ケアプラン適正化研修 随時</p>

事業実績、評価等	
[事業実績]	<p>・給付費通知 介護給付の内容を介護サービス利用者へ通知し、介護サービスの適正利用の啓発を行った。</p> <p>[評価] ・利用者が内容を確認することで、事業所の適正な請求につながっている。</p> <p>[事業実績] ・ケアプラン適正化研修 ケアマネジャーを対象としたケアプラン適正化研修を実施 ・全体研修 1回 ・個別研修 10回</p> <p>[評価] ・事業所別研修において事例を用いながらケアマネジャーへの気づきを促すことで、適正なケアプラン作成につながった。</p>
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>・給付費通知 給付内容を利用者(家族等)へ送付することで、介護サービスを適正に利用されているか利用者の目線で確認していただく。</p> <p>・ケアプラン適正化研修 ケアプラン点検を通じて適正なケアプランを作成するための研修の実施 ・全体研修 1回 ・個別研修 12回</p>
[スケジュール]	<p>・1月(予定) 介護給付費通知 ・随時 ケアプラン適正化研修12回(予定)</p>

事業シート(平成30年度決算)

事業名	44100 審査支払手数料	予算	会計	9	介護保険事業特別会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約
			款	4	地域支援事業費		個別分野	3	高齢者福祉	
			項	4	その他諸費		施策概要	5	介護保険制度の円滑な運営	
			目	1	審査支払手数料		根拠計画	高山市老人福祉計画・介護保険事業計画		
担当課	福祉部 高年介護課	内線	2956							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国保連合会が審査及び事業費の支払いを行うことで、公平な審査基準により適正な事業費の支払いが行われ、保険者の事務の効率の向上及び軽減が図られる。	概要	・国保連合会が行う介護予防・日常生活支援総合事業の請求の審査及び支払い業務の手数料
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		1,300	1,281	1,300	1,500	1,309	28
特定財源	国費 (現年度地域支援事業交付金 25/100)	325	320	325	375	362	42
	県費 (現年度地域支援事業交付金 12.5/100)	162	160	162	187	160	0
	その他(一般会計繰入金 等)	813	801	813	938	787	△ 14
一般財源		0	0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容						
	審査支払手数料	1,300	1,281	1,300	1,500	1,309	28

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		1,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,600	1,600	1,600	300	
400	400	400	75	
200	200	200	38	
1,000	1,000	1,000	187	
0	0	0	0	
査定額	説明			
1,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・審査件数 18,832件
評価等	・介護保険法により国民健康保険団体連合会が行うこととされており、事務の効率化及び軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・審査件数に応じた手数料を適正に支払う。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・審査件数 20,411件
評価等	・介護保険法により国民健康保険団体連合会が行うこととされており、事務の効率化及び軽減が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・審査件数に応じた手数料を適正に支払う。

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに